

【取材のご案内】

来場者の試食・投票で最優秀レシピを決定する

「缶詰・びん詰・レトルト食品を使ったアレンジレシピコンテスト」実施！

缶詰博士・黒川勇人氏が厳選した全国各地の「レア缶詰」を展示・試食！！

防災の日

「缶詰・びん詰・レトルト食品フェスティバル2013in秋葉原」開催！！

日時：9月1日（日）11：00～16：30 ※雨天決行 / 会場：ベルサール秋葉原（1F HALL）

公益社団法人 日本缶詰協会

公益社団法人日本缶詰協会（東京都千代田区／会長：久代 敏男）は、9月1日（日）11：00～16：30、ベルサール秋葉原で、防災の日「缶詰・びん詰・レトルト食品フェスティバル2013in秋葉原」を開催します。

本フェスティバルは、「缶詰・びん詰・レトルト食品」の食材としての汎用性の高さを啓発しながら、保存性に優れ、災害時にも役立つことを再認識してもらうために開催する“缶詰の一大イベント”です。

メインイベントは「缶詰・びん詰・レトルト食品を使ったアレンジレシピコンテスト」。一般公募で全国から集まった「缶詰などを使った非常時のアレンジレシピ（274件）」の中から、4部門（和食・洋食・中華・創作料理）の優秀賞に選ばれたレシピ4点を会場内で調理。来場者の皆様には審査員＊になっていただき、試食（無料）～投票して最優秀レシピを決定します（審査員は当日500名を募集します）。

また、会場には“缶詰博士”として様々なメディアで活躍中の黒川勇人氏が登場。「缶詰トークショー」を通じて、缶詰の雑学やうんちくを大いに語っていただくほか、缶詰博士みずからがセレクトした「レア缶詰」などの紹介や、その試食会＊も実施します（試食数量には限りがあります）。

さらに、本イベントの協賛各社が来場者に対して自社のイチオシ缶詰等を直接アピールする「協賛企業生CMコーナー」を実施。各社の担当者がイチオシ商品の開発コンセプトや裏話などをプレゼンテーションします。そしてこれらの商品は、チャリティ角打ちコーナーでドリンクとセットで来場者に配布し、その際、東日本大震災の義損金＊として100円の協力を呼びかけます。この他、来場者が自らデザインを楽しめる「オリジナル缶作ろう」コーナーや、神田消防署の協力により地震を体験できるシミュレーターなどを設置した『防災の日』にちなんだコーナーなども予定しています。

＊みちのく未来基金＝震災遺児の進学を支援する基金

つきましては、ご多用中とは存じますが、何卒本フェスティバルのご取材を賜りたく、ここにご案内方々お願い申し上げます。

なお、ご取材予定につきまして、別紙のFAX送信書に必要事項をご記入のうえ、広報事務局宛にご返送くださいますようお願いいたします。

本件に関するお問合せは下記まで

「缶詰・びん詰・レトルト食品フェスティバル2013in秋葉原」広報事務局

担当：武神・副島・森田 TEL.03-3583-6157 FAX.03-3583-6208

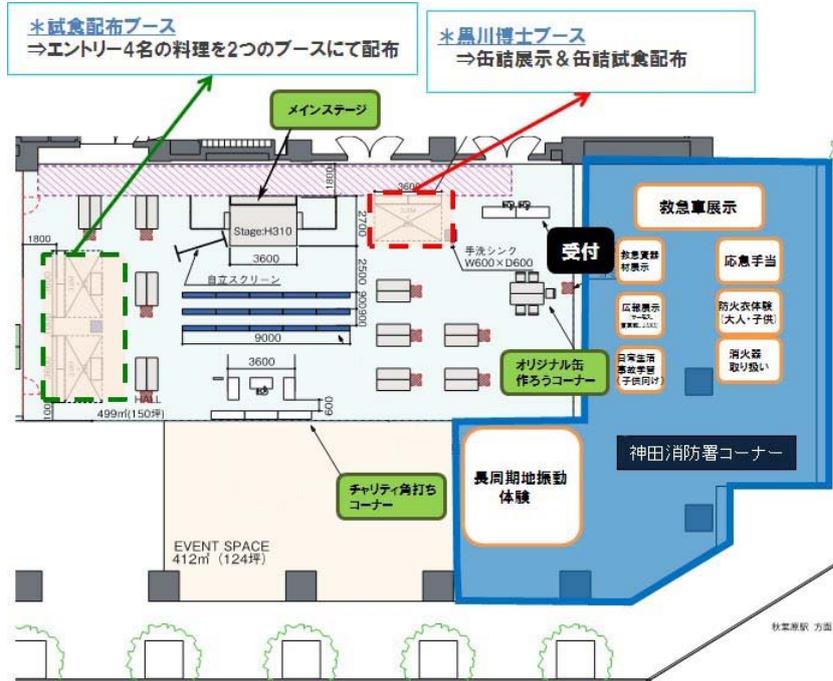
（ご掲載時の読者からの問い合わせ先：公益社団法人 日本缶詰協会 担当：藤崎 TEL.03-5256-4801）

防災の日「缶詰・びん詰・レトルト食品フェスティバル2013 in 秋葉原」開催概要

- 名 称：防災の日「缶詰・びん詰・レトルト食品フェスティバル 2013 in 秋葉原」
- 主 催：公益社団法人 日本缶詰協会
- 後 援：農林水産省、消防庁、東京都
- 協 力：日本製缶協会、学校法人服部学園服部栄養専門学校、サーモス株式会社、アサヒビール株式会社、アサヒ飲料株式会社、神田消防署、神田消防団、JAXA
- 協 賛：磯じまん株式会社、いなば食品株式会社、エム・シーシー食品株式会社、大塚食品株式会社、カゴメ株式会社、キューピー株式会社、株式会社極洋、国分株式会社、寿高原食品株式会社、株式会社サンヨー堂、天狗缶詰株式会社、日興食品株式会社、日東アリマン株式会社、日東ベスト株式会社、日本水産株式会社、ハウス食品株式会社、はごろもフーズ株式会社、株式会社宝幸、株式会社ホテイフーズコーポレーション、株式会社マルハニチロ食品、三菱食品株式会社、ヤマモリ株式会社（22社・50音順）
- 商 品 協 賛：岩手缶詰株式会社、川商フーズ株式会社、竹中缶詰株式会社、八戸缶詰株式会社、株式会社明治屋、（一社）東の食の会
- 目 的：①缶詰、びん詰、レトルト食品の汎用性の高さをPRすることで日常のメニューへの利用を促し、普及啓発を図る。
②缶詰、びん詰、レトルト食品が保存性に優れ、災害時に非常食として役立つことも再認識してもらい、日常的な常備への必要性を啓蒙する。
- 日 時：9月1日（日）11：00～16：30
- 会 場：ベルサール秋葉原（1F HALL）/千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル
- 入 場 料：無料



- 交通：JR「秋葉原駅」(電気街口)～徒歩4分、つくばエクスプレス「秋葉原駅」(A3出口)～徒歩5分、東京メトロ日比谷線「秋葉原駅」(2番出口)～徒歩7分



開催内容

非常時にも大活躍「缶詰・びん詰・レトルト食品を使ったアレンジレシピコンテスト」

缶詰・びん詰・レトルト食品を使った非常時のアレンジレシピを、和食部門・洋食部門・中華部門・創作料理部門に分けて、事前に全国から大募集！当日は、各部門の優秀賞に選ばれたレシピ4点を会場内で実際に調理。来場者の皆様には審査員*になっていただき、試食（無料）～投票して最優秀レシピを決定する楽しいイベントです。昨年も大いに盛り上がりました（審査員は500名募集します）。

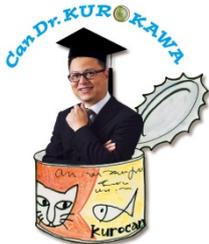


缶詰博士：黒川勇人氏の缶詰トークショー＆「レア缶詰」試食

ステージ イベント

缶詰博士・黒川勇人氏が今年も登場し、11：15～11：45、15：00～15：30の2回、缶詰トークショーを開催。「缶詰博士」ならではのうんちくの数々を披露します。また、今回は特別に「レア缶詰」の試食も実施します。先着50人まで。（予定）

なお、ステージの右手前の特設コーナーには、黒川博士がセレクトしたスーパー等ではなかなか見られない全国各地の「レア缶詰」を展示します。



●くろかわはやと

昭和41年福島県生まれ。

缶詰に精通していることから“缶詰博士”と呼ばれ、新聞やテレビ、雑誌など様々なメディアで活躍中。

「缶詰料理ショー」など食に関するイベントのほか「ものづくりトークショー」など日本のものづくり文化を紹介するイベントを毎月開催。企業や学校、各種団体での講演も行っている。

協賛企業「生CM」コーナー

ステージ イベント

協賛企業が来場者に対して自社のイチオシ缶詰などを直接アピールするコーナー。スクリーンを見ながら、1社につき5分間程度で該当商品の開発コンセプトやエピソードなどを熱くプレゼンテーションします。

- 参加企業：磯じまん株式会社、いなば食品株式会社、カゴメ株式会社、株式会社極洋、国分株式会社、日興食品株式会社、はごろもフーズ株式会社、株式会社宝幸、株式会社ホテイフーズコーポレーション ※予定

チャリティ角打ちコーナー～募金は東日本大震災の義損金として寄付！

上記の「生CM」コーナーで各協賛企業がアピールした「イチオシ缶詰」に、ドリンクをセットして来場者に提供。その際、東日本大震災の義損金*として100円の協力を呼びかけます。

*みちのく未来基金＝震災遺児の進学を支援する基金



オリジナル缶作ろうコーナー

来場者が持ち込んだグッズを詰めて、自分で好きなようにデザインできるサービス「オリジナル缶作ろう！」コーナーを設置します。
※参加無料



缶詰豆知識コーナー

「缶詰・びん詰・レトルト食品を使ったアレンジレシピコンテスト」の終了後、豆知識クイズを実施します。参加者にはもれなく缶詰め、びん詰、レトルト食品をプレゼントします。
※400人まで

防災コーナー

神田消防署の協力により、地震シミュレーターや、消火器シミュレーターを設置。体験することで防災への認識・知識がアップします。また、救急車も展示します。
※参加無料



「公益社団法人 日本缶詰協会」概要

- 名 称：公益社団法人 日本缶詰協会
- 所 在 地：東京都千代田区神田東松下町10-2 翔和神田ビル3F
(TEL.03-5256-4801 FAX.03-5256-4805)
- 設 立：昭和2年3月
- 役 割：日本缶詰協会は、「缶詰、びん詰、レトルト食品の安全性の確保と品質の向上を図るために、必要な事項についての研究・調査、技術開発、指導及び普及啓発を行い、もって国民の豊かな食生活の実現と国民経済の健全な発展に寄与すること」を目的として組織されている団体です。
したがって、缶詰業界の指導的役割を果たしていると同時に、缶詰企業と行政当局や消費者を、それぞれにつなぐパイプの役割も、具体的な事業を通じて果たしています。
- 会 長：久代敏男（株式会社 マルハニチロホールディングス 代表取締役社長）
- 会 員 数：会員（285社）・賛助会員（109社） 合計（394社・7月末現在）

誠に恐れ入りますが、必要事項をご記入頂き、8月29日（木）までに下記事務局宛にご送付くださいますよう、お願い申し上げます。

F A X 送 信 書

防災の日「缶詰・びん詰・レトルト食品フェスティバル2013 in 秋葉原」
広報事務局行き

F A X.03-3583-6208

防災の日「缶詰・びん詰・レトルト食品フェスティバル2013 in 秋葉原」

■日 時:2013年9月1日(日)11:00～16:30(10:45～受付開始)

■会 場:ベルサール秋葉原(1F HALL)

※当日の緊急連絡先:090-1847-0609(森田)

該当する方に「v」マークをお付けください

取材予定

取材予定無し

■媒体名〔 _____ 〕

■御社名〔 _____ 〕

■部署名〔 _____ 〕

■お名前〔 _____ 他: _____ 名 _____ 〕

■ご連絡先〔 _____ 〕

【留意事項】

ご取材の際は必ず報道受付(開催概要の頁参照)でお手続きの上、プレス証を着用してご取材下さい。